令和８年１０月９日（金）
柏市南部クリーンセンター

第５７回（第４３回定例会）柏市第二清掃工場運営委員会
資料（報告事項等）

目次

第１	監視項目（令和 8 年 2 月～令和 8 年 7 月分）	1 ～ 16
第２	周辺環境監視項目	17 ～ 20
第３	報告事項	21
第４	放射性物質対応経過	22 ～ 24
第５	実施状況及び今後の日程	25 ～ 26

第１　監視項目（令和８年２月～令和８年７月分）

１　排ガス

測定頻度	年６回

測定業者：富士産業株式会社

項目	基準値		測定結果			評価
	法基準(参考)	保証値	測定日	1 号炉	2 号炉	*1
ばいじん（g/m³N）	0.04 以下	0.01 以下	4/7	0.001 未満	－	○
			7/7	－	0.001 未満	○
硫黄酸化物（ppm）	K 値 9 以下 *3	10 以下	4/7	1.0 未満	－	○
			7/7	－	1.0 未満	○
塩化水素（ppm）	430 以下	10 以下	4/7	0.68	－	○
			7/7	－	0.40未満	○
窒素酸化物（ppm）	250 以下	30 以下	4/7	15	－	○
			7/7	－	18	○
水銀（μg/m³N）	50 以下	30 以下	4/7	1.0	－	○
			7/7	－	0.18	○
一酸化炭素（ppm）	30 以下 *2	30 以下	4/7	5 未満	－	○
			7/7	－	5 未満	○

*1）保証値に対しての評価です。

*2）一酸化炭素は法基準ではなく，ごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン(平成９年１月）によります。

*3）硫黄酸化物のＫ値規制は，大気汚染の程度によって１６段階の地域に分け，それぞれ係数（Ｋ値）が定められており，計算式により許容量(濃度)を算出します。

硫黄酸化物の法基準：122m³/h（約 2,120ppm）

２　ダイオキシン類

測定頻度	年４回

測定業者：株式会社タツタ環境分析センター

項　　目	基準値		測定結果			評価
	法基準(参考)	保証値	測定日	1 号炉	2 号炉	
大気排出基準 (ng-TEQ/m^3)	0.1以下	0.01以下	4/7	0.000010	－	○
			7/7	－	0.000054	○
スラグ等基準 *1 (ng-TEQ/g)	3 以下	3 以下	-	－		-
			-	－		-
飛灰基準 (ng-TEQ/g)	3 以下	3 以下	4/6	0.18		○
			7/6	0.084		○
主灰基準 *1 (ng-TEQ/g)	3 以下	3 以下	4/7	0.0028		○
			7/7	0.0025		○
水質(放流水) (pg-TEQ/L)	10 以下	10 以下	4/7	0.0089		○
			7/7	0.00016		○

*1) 溶融スラグは発生していないため，主灰を測定しています。

３　騒音基準（清掃工場敷地境界及び敷地内）

測定頻度	年１回（評価月：冬季）

測定日　令和８年７月７日，８日

項目(時間帯)	基準値
昼間：午前８時～午後７時	５０ｄＢ
朝夕：午前６時～午前８時,午後７時～午後１０時	４５ｄＢ
夜間：午後１０時～午前６時	４０ｄＢ

測定業者：富士産業株式会社

測定結果			測定結果		
昼間（50dB 以下）			夕（45dB 以下）		
測定位置	測定結果	評価	測定位置	測定結果	評価
No. 1	44	―	No. 1	41	―
No. 2	―	―	No. 2	―	―
No. 3	44	―	No. 3	41	―
No. 4	―	―	No. 4	―	―
No. 5	―	―	No. 5	―	―
No. 6	―	―	No. 6	―	―
No. 7	―	―	No. 7	―	―
No. 8	―	―	No. 8	―	―
No. 9	―	―	No. 9	―	―
No. 10	―	―	No. 10	―	―
No. 11	―	―	No. 11	―	―
No. 12	―	―	No. 12	―	―
No. 13	―	―	No. 13	―	―
No. 14	―	―	No. 14	―	―
No. 15	45	―	No. 15	45	―
No. 16	―	―	No. 16	―	―
No. 17	42	―	No. 17	42	―
No. 18	―	―	No. 18	―	―
No. 19	―	―	No. 19	―	―
No. 20	―	―	No. 20	―	―
単位：dB 測定結果			測定結果		
夜間（40dB 以下）			朝（45dB 以下）		
測定位置	測定結果	評価	測定位置	測定結果	評価
No. 1	40	―	No. 1	40	―
No. 2	―	―	No. 2	―	―
No. 3	37	―	No. 3	40	―
No. 4	―	―	No. 4	―	―

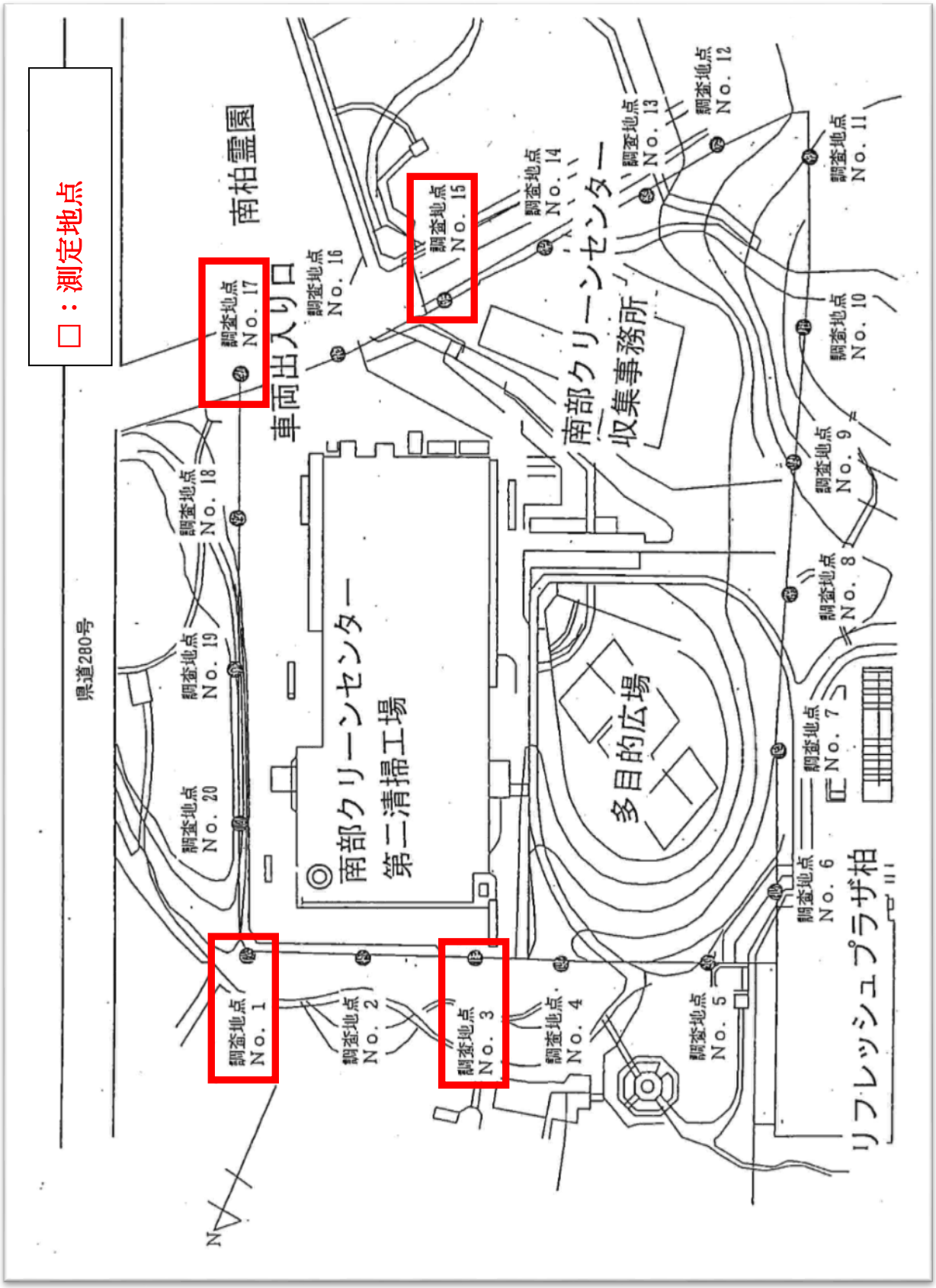
No. 5	－	－	No. 5	－	－
No. 6	－	－	No. 6	－	－
No. 7	－	－	No. 7	－	－
No. 8	－	－	No. 8	－	－
No. 9	－	－	No. 9	－	－
No. 10	－	－	No. 10	－	－
No. 11	－	－	No. 11	－	－
No. 12	－	－	No. 12	－	－
No. 13	－	－	No. 13	－	－
No. 14	－	－	No. 14	－	－
No. 15	40	－	No. 15	42	－
No. 16	－	－	No. 16	－	－
No. 17	38	－	No. 17	39	－
No. 18	－	－	No. 18	－	－
No. 19	－	－	No. 19	－	－
No. 20	－	－	No. 20	－	－

単位：dB

〈補足〉

夏季は参考として測定のため，測定位置は No. 1，No. 3，No. 15，No. 17 の 4 地点のみです。また，評価も行いません。

騒音，振動，悪臭調査地点図



４　振動基準（清掃工場敷地境界）

測定頻度	年１回（評価月：夏季）

項　目（時　間　帯）	基準値
昼間：午前８時～午後７時	５５ｄＢ以下
夜間：午後７時～午前８時	５０ｄＢ以下

測定結果（令和 8 年 7 月 7 日実施）　　測定業者：　富士産業株式会社

測定位置	測定結果			
	昼間	評価	夜間	評価
No.1	30 未満	○	30 未満	○
No.3	30 未満	○	30 未満	○
No.15	30 未満	○	30 未満	○
No.17	30 未満	○	30 未満	○

単位：dB

５　悪臭基準（清掃工場敷地境界）

測定頻度	年１回（評価月：冬季）

項目	基準値	
	法基準(参考)	保証値
臭気濃度	１５程度 *1	１０以下

*1）千葉県悪臭物質防止対策指針(昭和５６年６月)

測定結果表（令和８年７月７日実施）　　測定業者：富士産業株式会社

項目	基準値	測定位置	測定結果	
			測定日 7/7	評価
臭気濃度	１０以下	No.1	10未満	―
		No.3	10未満	―
		No.5	―	―
		No.7	―	―
		No.9	―	―
		No.11	―	―
		No.13	―	―
		No.15	10未満	―
		No.17	10未満	―
		No.19	―	―

〈補足〉
夏季は参考として測定のため，測定位置は No.1，No.3，No.15，No.17 の 4 地点のみです。また，評価も行いません。

項目	基準値	評価
悪臭物質	測定結果表に記載	－

悪臭物質測定結果表（令和８年７月７日実施）　　測定業者：富士産業株式会社

項目	単位	測定結果	定量下限	基準値
風　向	―	南西	―	―
風　速	m/ｓ	0.2	―	―
風下地点	―	No.1	―	―
アンモニア	ppm	0.1未満	0.1	1以下
メチルメルカプタン	ppm	0.0002未満	0.0002	0.002以下
硫化水素	ppm	0.002未満	0.002	0.02以下
硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001	0.01以下
二硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001	0.009以下
トリメチルアミン	ppm	0.001未満	0.001	0.005以下
アセトアルデヒド	ppm	0.005未満	0.005	0.05以下
プロピオンアルデヒド	ppm	0.005未満	0.005	0.05以下
ノルマルブチルアルデヒド	ppm	0.001未満	0.001	0.009以下
イソブチルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002	0.02以下
ノルマルバレルアルデヒド	ppm	0.001未満	0.001	0.009以下
イソバレルアルデヒド	ppm	0.0004未満	0.0004	0.003以下
イソブタノール	ppm	0.09未満	0.09	0.9以下
酢酸エチル	ppm	0.3未満	0.3	3以下
メチルイソブチルケトン	ppm	0.1未満	0.1	1以下
トルエン	ppm	1未満	1	10以下
スチレン	ppm	0.04未満	0.04	0.4以下
キシレン	ppm	0.1未満	0.1	1以下
プロピオン酸	ppm	0.003未満	0.003	0.03以下
ノルマル酪酸	ppm	0.0005未満	0.0005	0.001以下
ノルマル吉草酸	ppm	0.0005未満	0.0005	0.0009以下
イソ吉草酸	ppm	0.0005未満	0.0005	0.001以下

〈補足〉
夏季は参考として測定のため，評価は行いません。

６　排水基準

測定頻度	年２回

項　目	基準値	評価
プラント排水	測定結果表に記載	○

測定結果表（令和８年７月７日実施）　　測定業者：富士産業株式会社

項　目	単位	測定結果	定量下限	基準値
温度	℃	28.1	－	45 未満
水素イオン濃度	―	7.3(25℃)	－	5 を超え 9 未満
生物化学的酸素要求量	mg/L	1.9	0.5	600 未満
浮遊物質量	mg/L	6.7	0.5	600 未満
N-ヘキサン抽出物質動物油脂類	mg/L	0.5未満	0.5	30 以下
N-ヘキサン抽出物質鉱物油類	mg/L	0.5未満	0.5	5 以下
よう素消費量	mg/L	6	5	220 以下
カドミウム	mg/L	0.001未満	0.001	0.01 以下
シアン	mg/L	不検出(0.1未満) *1	0.1	検出されないこと
有機リン	mg/L	不検出(0.1未満) *1	0.1	検出されないこと
鉛	mg/L	0.01未満	0.01	0.1 以下
六価クロム	mg/L	0.005未満	0.005	0.05 以下
ひ素	mg/L	0.005未満	0.005	0.05 以下
総水銀	mg/L	0.0005未満	0.00005	0.0005 以下
アルキル水銀	mg/L	不検出(0.0005未満) *1	0.0005	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	不検出(0.0005未満) *1	0.0005	検出されないこと
フェノール類	mg/L	0.05未満	0.05	0.5 以下
銅	mg/L	0.05未満	0.05	1 以下
亜鉛	mg/L	0.05未満	0.05	2 以下
溶解性鉄	mg/L	0.2未満	0.2	5 以下
溶解性マンガン	mg/L	0.10	0.05	5 以下
全クロム	mg/L	0.1未満	0.1	1 以下
ふっ素化合物	mg/L	0.5未満	0.5	8 以下
全リン	mg/L	0.40	0.05	32 以下
全窒素	mg/L	12	0.2	240 以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	0.1 以下

テトラクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	0.1 以下
1,1,1－トリクロロエタン	mg/L	0.002未満	0.002	3 以下
四塩化炭素	mg/L	0.002未満	0.002	0.02 以下
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.2 以下
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.04 以下
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	1 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	0.4 以下
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.06 以下
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	0.002	0.02 以下
ベンゼン	mg/L	0.002未満	0.002	0.1 以下
チウラム	mg/L	0.005未満	0.005	0.06 以下
シマジン	mg/L	0.002未満	0.002	0.03 以下
チオベンカルブ	mg/L	0.005未満	0.005	0.2 以下
セレン	mg/L	0.01未満	0.01	0.1 以下
ホウ素	mg/L	0.21	0.05	10 以下
アンモニア性窒素，亜硝酸性窒素および硝酸性窒素	mg/L	4.5	0.1	380 以下
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05未満	0.05	0.5 以下

特記事項

*1）不検出とは，定量下限値未満を示す。

測定場所：放流桝

7　溶融スラグ及び飛灰固化物

測定頻度	年１２回

項　目	基準値	評価
溶融スラグ *1	土壌環境基準	―
飛灰固化物 *2	埋立に係る判定基準	○
主灰	埋立に係る判定基準	○

*1）現在溶融炉を休止しているため溶融スラグは発生していません。
*2）飛灰固化物は焼却飛灰固化物の測定結果です。

飛灰固化物（溶出試験）　　測定業者：富士産業株式会社

項　目	測定日	測定結果	定量下限	基準値
アルキル水銀化合物 (mg/L)	2/3	不検出(0.0005未満) *1	0.0005	検出されないこと
	3/3	不検出(0.0005未満) *1		
	4/3	不検出(0.0005未満) *1		
	5/12	不検出(0.0005 未満) *1		
	6/1	不検出(0.0005未満) *1		
	7/7	不検出(0.0005 未満) *1		
水銀又はその化合物 (mg/L)	2/3	0.0008	0.0005	0.005 以下
	3/3	0.0015		
	4/3	0.0005		
	5/12	0.0009		
	6/1	0.0005 未満		
	7/7	0.0005 未満		
カドミウム又はその化合物 (mg/L)	2/3	0.009 未満	0.009	0.09 以下
	3/3	0.009 未満		
	4/3	0.009 未満		
	5/12	0.009 未満		
	6/1	0.009 未満		
	7/7	0.009 未満		
鉛又は	2/3	0.03 未満	0.03	0.3 以下

その化合物 (mg/L)	3/3	0.03 未満		
	4/3	0.03 未満		
	5/12	0.03 未満		
	6/1	0.03 未満		
	7/7	0.03 未満		
有機リン 化合物 (mg/L)	2/3	0.1 未満	0.1	1 以下
	3/3	0.1 未満		
	4/3	0.1 未満		
	5/12	0.1 未満		
	6/1	0.1 未満		
	7/7	0.1 未満		
六価クロム 化合物 (mg/L)	2/3	0.05 未満	0.05	1.5 以下
	3/3	0.05 未満		
	4/3	0.06		
	5/12	0.05 未満		
	6/1	0.10		
	7/7	0.17		
ヒ素又は その化合物 (mg/L)	2/3	0.01 未満	0.01	0.3 以下
	3/3	0.01 未満		
	4/3	0.01 未満		
	5/12	0.01 未満		
	6/1	0.01 未満		
	7/7	0.01 未満		
シアン化合物 (mg/L)	2/3	0.1 未満	0.1	1.0 以下
	3/3	0.1 未満		
	4/3	0.1 未満		
	5/12	0.1 未満		
	6/1	0.1 未満		
	7/7	0.1 未満		
ポリ塩化 ビフェニル (mg/L)	2/3	0.0003 未満	0.0003	0.003 以下
	3/3	0.0003 未満		
	4/3	0.0003 未満		
	5/12	0.0003 未満		
	6/1	0.0003 未満		
	7/7	0.0003 未満		
トリクロロエチ レン (mg/L)	2/3	0.002 未満	0.002	0.1 以下
	3/3	0.002 未満		
	4/3	0.002 未満		
	5/12	0.002 未満		
	6/1	0.002 未満		
	7/7	0.002 未満		
テトラクロロエ チレン	2/3	0.002 未満	0.002	0.1 以下
	3/3	0.002 未満		

(mg/L)	4/3	0.002 未満		
	5/12	0.002 未満		
	6/1	0.002 未満		
	7/7	0.002 未満		
セレン又はその化合物 (mg/L)	2/3	0.01	0.01	0.3 以下
	3/3	0.01		
	4/3	0.01		
	5/12	0.02		
	6/1	0.02		
	7/7	0.02		
1，4－ジオキサン (mg/L)	2/3	0.05 未満	0.05	0.5 以下
	3/3	0.05 未満		
	4/3	0.05 未満		
	5/12	0.05 未満		
	6/1	0.05 未満		
	7/7	0.05 未満		

特記事項

*1）不検出とは定量下限値未満を示す。

主灰（溶出試験）　　測定業者：富士産業株式会社

試験項目	測定日	測定結果	定量下限	基準値
アルキル水銀化合物 (mg/L)	2/3	不検出(0.0005未満) *1	0.0005	検出されないこと
	3/3	不検出(0.0005未満) *1		
	4/3	不検出(0.0005未満) *1		
	5/12	不検出(0.0005未満) *1		
	6/1	不検出(0.0005未満) *1		
	7/7	不検出(0.0005未満) *1		
水銀又はその化合物 (mg/L)	2/3	0.0005未満	0.0005	0.005 以下
	3/3	0.0005未満		
	4/3	0.0005未満		
	5/12	0.0005未満		
	6/1	0.0005未満		
	7/7	0.0005未満		
カドミウム又はその化合物	2/3	0.009未満	0.009	0.09 以下
	3/3	0.009未満		

(mg/L)	4/3	0.009未満		
	5/12	0.009未満		
	6/1	0.009未満		
	7/7	0.009未満		
鉛又は その化合物 (mg/L)	2/3	0.03未満	0.03	0.3 以下
	3/3	0.03未満		
	4/3	0.03未満		
	5/12	0.03未満		
	6/1	0.03未満		
	7/7	0.03未満		
有機リン 化合物 (mg/L)	2/3	0.1未満	0.1	1 以下
	3/3	0.1未満		
	4/3	0.1未満		
	5/12	0.1未満		
	6/1	0.1未満		
	7/7	0.1未満		
六価クロム 化合物 (mg/L)	2/3	0.05未満	0.05	1.5 以下
	3/3	0.05未満		
	4/3	0.05未満		
	5/12	0.05未満		
	6/1	0.05未満		
	7/7	0.05未満		
ヒ素又は その化合物 (mg/L)	2/3	0.01未満	0.01	0.3 以下
	3/3	0.01未満		
	4/3	0.01未満		
	5/12	0.01未満		
	6/1	0.01未満		
	7/7	0.01未満		
シアン化合物 (mg/L)	2/3	0.1未満	0.1	1.0 以下
	3/3	0.1未満		
	4/3	0.1未満		
	5/12	0.1未満		
	6/1	0.1未満		
	7/7	0.1未満		
ポリ塩化 ビフェニル (mg/L)	2/3	0.0003未満	0.0003	0.003 以下
	3/3	0.0003未満		
	4/3	0.0003未満		
	5/12	0.0003未満		
	6/1	0.0003未満		
	7/7	0.0003未満		
トリクロロエチレン	2/3	0.002未満	0.002	0.1 以下
	3/3	0.002未満		

(mg/L)	4/3	0.002未満		
	5/12	0.002未満		
	6/1	0.002未満		
	7/7	0.002未満		
テトラクロロエチレン (mg/L)	2/3	0.002未満	0.002	0.1 以下
	3/3	0.002未満		
	4/3	0.002未満		
	5/12	0.002未満		
	6/1	0.002未満		
	7/7	0.002未満		
セレン又はその化合物 (mg/L)	2/3	0.01未満	0.01	0.3 以下
	3/3	0.01未満		
	4/3	0.01未満		
	5/12	0.01未満		
	6/1	0.01未満		
	7/7	0.01未満		
1，4－ジオキサン (mg/L)	2/3	0.05未満	0.05	0.5 以下
	3/3	0.05未満		
	4/3	0.05未満		
	5/12	0.05未満		
	6/1	0.05未満		
	7/7	0.05未満		

特記事項

*1）不検出とは，定量下限値未満を示す。

８　熱灼減量(主灰)

測定頻度	年１２回

項　目	基準値	
	法基準(参考)	保証値
主灰	１０%以下	３%以下

測定業者：富士産業株式会社

項目	保証値	測定日	測定値	評価
熱灼減量 *1	３%以下	2/3	0.1未満	○
		3/3	0.1未満	○
		4/7	0.1未満	○
		5/12	0.1未満	○
		6/1	0.1未満	○
		7/7	0.1未満	○

*1）熱灼減量は，炉内でごみがどの程度完全に燃焼しているかの評価に用いられ，熱灼減量が小さいほど，より完全に燃焼していることを示します。

第２　周辺環境監視項目

１　大気測定（工場棟西側）

測定頻度	常時モニタリング

【長期的評価】

項　目	基　準　値	令和７年度	評価(*3)
二酸化硫黄	日平均値の２％除外値(*1)が 0.04ppm 以下	0.002 ppm	○
	日平均値が 0.04ppm を越えた日が２日以上連続しない	該当なし	
二酸化窒素	日平均値の９８％値(*2)が 0.04～0.06ppm 内又はそれ以下	0.0267 ppm	○
浮遊粒子状物質	日平均値の２％除外値が 0.1 ㎎/㎥以下	0.0387 ㎎/㎥	○
	日平均値が 0.１㎎/㎥を超えた日が２日以上連続しない	該当なし	○

*1) ２％除外値とは，１年間のすべての日平均値を値の高い方から低い方に順（降順に並べたとき，最高値から数えて２％分の日数に１を加えた番号に該当する日平均値

*2) ９８％値とは，１年間のすべての日平均値を値の低い方から高い方に順（昇順に並べて，最低値から数えて９８％目の該当する日平均値

*3) 評価は前年度１年間のモニタリングの結果で行います。

２　大気中のダイオキシン類

測定頻度	年４回

ダイオキシン類　＜令和８年度＞　　測定業者：株式会社上総環境調査センター

単位：[pg-TEQ/㎥]

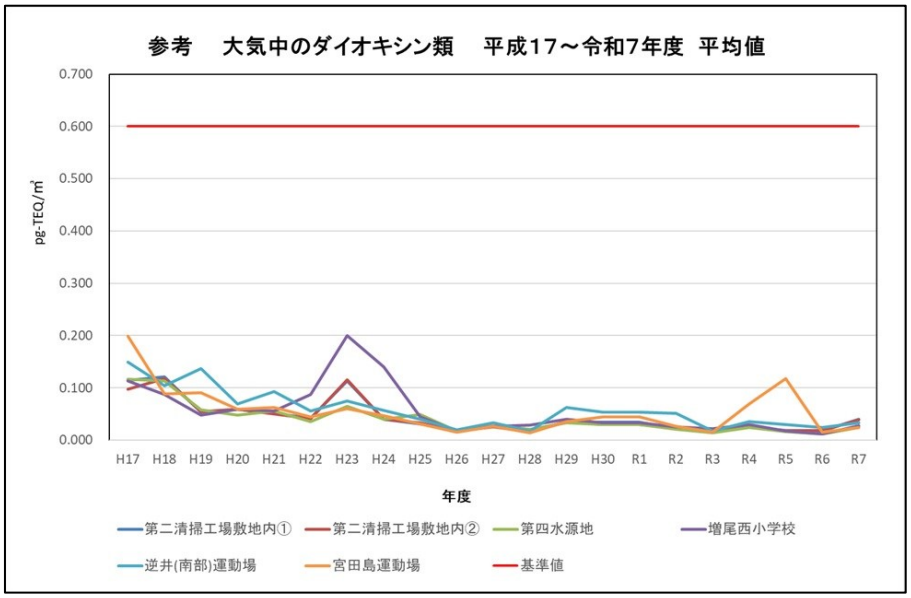
地点名	春季	夏季	秋季	冬季	平均値	評価 *4
	5月20日～27日	7月8日～15日	―	―		
第二清掃工場敷地内 *1	0.019	0.039	―	―	―	―
	0.019	0.039	―	―	―	―
第四水源地	0.018	0.025	―	―	―	―
増尾西小学校	0.031	0.027	―	―	―	―
逆井(南部)運動場	0.036	0.038	―	―	―	―
宮田島運動場	0.029	0.045	―	―	―	―
環境基準値	0.6以下					
千葉県(52地点)*2	0.0030～0.052(平均値 0.021)					
全国(512地点) *3	0.0017～0.32(平均値 0.013)					

*1) 第二清掃工場敷地内は二重測定をしています。二重測定とは，測定の信頼性を評価する目的で行うものであり，2つの試料を採取から分析まで同一条件で行い，算出した2つの全異性体濃度の差が±30%以内であることを確認し，信頼性を判断しております。

*2) 千葉県平均値：「令和７年度ダイオキシン類に係る常時監視結果について」に記載の一般環境大気中のダイオキシン類濃度の平均値

*3) 全国平均値：「令和６年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」に記載の一般環境大気中のダイオキシン類濃度の平均値

*4) 評価は年度平均値で行います。評価結果は次回の委員会で報告いたします。



３　井戸水調査（第四水源地７号井戸原水水質試験）

井戸水検査は１回/年 柏市上下水道局第４水源地第７号井戸で実施しています。
測定値は基準値に適合しています。

測定責任者：柏市上下水道局施設管理課

項　目	法基準	測定結果
採水日	―	令和８年６月 15 日
水温	―	19.0
一般細菌	100 以下	1
大腸菌	検出されないこと	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L 以下	0.0003 未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/L 以下	0.00005 未満
セレン及びその化合物	0.01mg/L 以下	0.001 未満
鉛及びその化合物	0.01mg/L 以下	0.001 未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L 以下	0.001 未満
六価クロム化合物	0.02mg/L 以下	0.002 未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/L 以下	0.004 未満
シアン化物イオンおよび塩化シアン	0.01mg/L 以下	0.001 未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L 以下	0.02 未満
フッ素及びその化合物	0.8mg/L 以下	0.08 未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L 以下	0.1 未満
四塩化炭素	0.002mg/L 以下	0.0002 未満
１，４－ジオキサン	0.05mg/L 以下	0.005 未満
ｼｽ－1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及び ﾄﾗﾝｽ－1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	0.04mg/L 以下	0.004 未満
ジクロロメタン	0.02mg/L 以下	0.002 未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/L 以下	0.001 未満
トリクロロエチレン	0.01mg/L 以下	0.001 未満
ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛ(ｵｸﾀﾝ-1-ｽﾙﾎﾝ酸)(別名 PFOS) 及びﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸(別名 PFOA) *1	0.00005mg/L 以下	0.000005 未満
ベンゼン	0.01mg/L 以下	0.001 未満
塩素酸	0.6mg/L 以下	*2
クロロ酢酸	0.02mg/L 以下	*2
クロロホルム	0.06mg/L 以下	*2
ジクロロ酢酸	0.03mg/L 以下	*2
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L 以下	*2
臭素酸	0.01mg/L 以下	*2
総トリハロメタン	0.1mg/L 以下	*2
トリクロロ酢酸	0.03mg/L 以下	*2

ブロモジクロロメタン	0.03mg/L 以下	*2
ブロモホルム	0.09mg/L 以下	*2
ホルムアルデヒド	0.08mg/L 以下	*2
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L 以下	0.1 未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L 以下	0.01 未満
鉄及びその化合物	0.3mg/L 以下	0.03 未満
銅及びその化合物	1.0mg/L 以下	0.1 未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/L 以下	9.8
マンガン及びその化合物	0.05mg/L 以下	0.032
塩化物イオン	200mg/L 以下	5.5
カルシウム，マグネシウム等(硬度)	300mg/L 以下	70
蒸発残留物	500mg/L 以下	141
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L 以下	0.02 未満
ジェオスミン	0.00001mg/L 以下	*2
２－メチルイソボルネオール	0.00001mg/L 以下	*2
非イオン界面活性剤	0.02mg/L 以下	0.005 未満
フェノール類	0.005mg/L 以下	0.0005 未満
有機物（全有機炭素(TOC)の量）	3mg/L 以下	0.4
PH 値	5.8 以上 8.6 以下	8.3
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5 度以下	1.9
濁度	2 度以下	0.1 未満
アンモニア態窒素	*3	0.52
アルカリ度	*3	87.7
電気伝導率	*3	19
ダイオキシン類	目標値 1pg-TEQ/L 以下	0.0040 未満

*1） 令和 8 年度から，PFOS 及び PFOA は「水質管理目標設定項目」から「水質基準項目」に引き上げられました。

*2）塩素酸～ホルムアルデヒドの１１項目は塩素消毒によって生じる副生成物であること。また，ジェオスミン，2-メチルイソボルネオールは河川や湖沼の水を原水とする場合に問題となる物質であることから，井戸水では測定しておりません。

*3）基準値は定められておりませんが，水源監視の観点から測定しております。

第３　報告事項（令和８年２月～令和８年７月）

＜焼却炉＞

○１号焼却炉の稼働日　令和８年４/２　～６/１　（６１日稼働）
令和８年６/３０　～７/３１　（３２日稼働）

○２号焼却炉の稼働日　令和８年２/１　～４/２１　（８０日稼働）
令和８年６/２４　～７/３１　（３８日稼働）

※全炉停止期間　＜令和８年６/２～６/２３＞　（２２日停止）

１～４（焼却量，排ガス量，排水量，灰溶融量）

	項　目	協定事項	実　績　（日時）	評価
1	焼却量	最大　250ｔ/日以下 年平均 200ｔ/日以下	最大　220.18ｔ/日(7/1)＊2 炉運転 平均焼却量：　121.17ｔ/日 稼働日平均：　137.94ｔ/日	○
2	排ガス量	最大 36,540Ｎｍ^3/ｈ １時間・１系列	１号炉:最大 29,900Ｎｍ^3/ｈ（6/30） ２号炉:最大 30,600Ｎｍ^3/ｈ（6/24）	○
3	排水量	最大 315 ㎥/日	最大 103.82 ㎥/日(5/27)	○
4	灰溶融量	最大 23ｔ/日・炉	運転なし	―

５　第二清掃工場に係る事故

事故の発生はありません。

６　その他必要な事項

（１）前回第二清掃工場委員会後の故障等
故障等の発生はありません。

（２）一般の苦情
苦情等はありません。

（３）水素濃度について報告

水素濃度測定結果（日別最大値）

（令和８年２月～令和８年７月）　測定業者：柏環境テクノロジー株式会社

項　目	基準値	測定最大値（平均値）
水素濃度（主灰バイパスコンベア）	0.8%	0.04%（0.004%）
（加湿機水封部）		0.30%（0.019%）
（加湿機駆動部）		0.40%（0.043%）

第４　放射性物質対応経過について

１　指定廃棄物の保管量

令和８年９月現在

保　管　場　所	保管方法	保管量	
南部クリーンセンター	仮保管庫（ボックスカルバート）	約４９３ｔ	約３７３ｔ
	工場建屋内		約１２０ｔ
北部クリーンセンター	仮保管庫（ボックスカルバート）	約４９４ｔ	
柏市最終処分場	処分場内(コンクリートボックス)	約　７６ｔ	
合　計	約１，０６３ｔ		

２　焼却灰等の測定結果(放射性セシウム１３４，１３７)

(1) 主灰・焼却飛灰固化物：（Bq/kg），放流水：（Bq/L）

測定業者：東京テクニカル・サービス株式会社

主灰		焼却飛灰固化物		放流水	
採取日	測定結果	採取日	測定結果	採取日	測定結果
2/10	15	2/9	200	2/10	不検出(10 未満)
3/3	21	3/2	170	3/3	不検出(10 未満)
4/21	39	4/20	280	4/21	不検出(10 未満)
5/12	78	5/11	360	5/12	不検出(10 未満)
6/29	40	6/28	260	6/29	不検出(10 未満)
7/14	46	7/13	330	7/14	不検出(10 未満)

(2) 排出ガス：(Bq/m^3N)

測定業者：東京テクニカル・サービス株式会社

採取日	測定結果	
	円筒ろ紙部	ドレン部
令和 8 年 2 月 9 日	不検出(2 未満)	不検出(2 未満)
令和 8 年 3 月 2 日	不検出(2 未満)	不検出(2 未満)
令和 8 年 4 月 20 日	不検出(2 未満)	不検出(2 未満)
令和 8 年 5 月 11 日	不検出(2 未満)	不検出(2 未満)
令和 8 年 7 月 13 日	不検出(2 未満)	不検出(2 未満)

３　空間放射線量測定結果の経過について

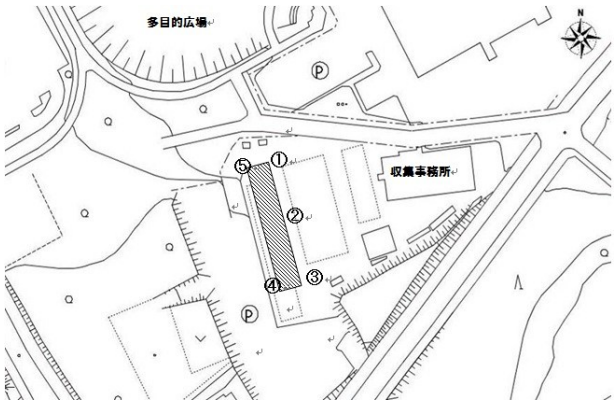
（１）柏市南部クリーンセンター周辺の空間放射線量測定の結果について



測定結果（μSv(ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ)/時）

測定日	測定高	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
R6.9.2	5cm	0.065	0.070	0.074	0.088	0.045	0.041	0.030	0.072	0.089
R7.9.1		0.074	0.075	0.085	0.076	0.053	0.057	0.034	0.077	0.087
R8.9.1		0.069	0.070	0.080	0.072	0.051	0.051	0.034	0.054	0.088
R6.9.2	50cm	0.070	0.064	0.074	0.071	0.045	0.037	0.035	0.062	0.078
R7.9.1		0.081	0.080	0.080	0.062	0.051	0.050	0.037	0.057	0.087
R8.9.1		0.066	0.060	0.073	0.068	0.051	0.050	0.037	0.062	0.086
R6.9.2	1m	0.073	0.068	0.065	0.075	0.050	0.051	0.047	0.057	0.090
R7.9.1		0.074	0.077	0.075	0.075	0.059	0.047	0.049	0.068	0.071
R8.9.1		0.067	0.067	0.069	0.066	0.047	0.044	0.039	0.058	0.072

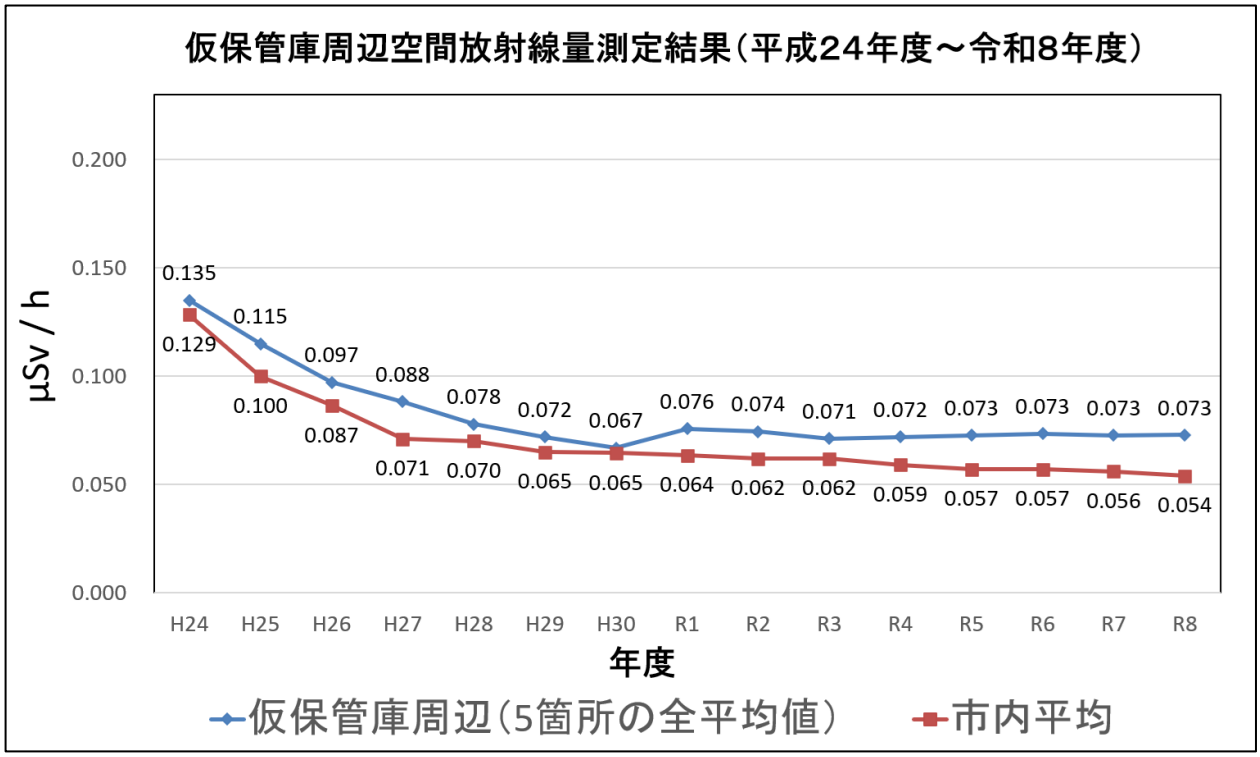
（２）仮保管庫周辺の空間放射線量測定の結果について



測定結果（μSv(ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ)/時）

測定日	測定高	①	②	③	④	⑤
R6.9.2	1m	0.069	0.065	0.078	0.074	0.090
R7.9.1		0.067	0.079	0.068	0.084	0.072
R8.9.1		0.058	0.066	0.066	0.071	0.080

（３）仮保管庫周辺の空間放射線量測定の経年変化について



第５　実施状況及び今後の日程について

開催日	委員会名	主な議題
平成 17 年 9 月 30 日	第１回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 17 年 11 月 11 日	第８回臨時会	飛灰固化物（溶融）の基準値超過に対する原因究明及び改善措置等
平成 18 年 2 月 10 日	第９回臨時会	飛灰固化物砒素溶出対策の検証
平成 18 年 3 月 29 日	第２回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　飛灰固化物砒素等溶出対策のまとめ
平成 18 年 9 月 29 日	第３回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 19 年 3 月 27 日	第４回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 19 年 9 月 28 日	第５回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　周辺住民への情報提供
平成 19 年 12 月 1 日	第１０回臨時会	煙突錆飛散対策のについて
平成 20 年 3 月 27 日	第６回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 20 年 9 月 30 日	第７回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 21 年 3 月 26 日	第８回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 21 年 9 月 30 日	第９回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 22 年 3 月 26 日	第１０回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 22 年 9 月 29 日	第１１回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 23 年 3 月 25 日	第１２回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　東北地方太平洋沖地震発生による対応
平成 23 年 4 月 20 日	第１１回臨時会	飛灰固化物における鉛の規準値超過
平成 23 年 7 月 13 日	第１２回臨時会	１　飛灰固化物における鉛の規準値超過 ２　放射能に汚染されたごみの焼却灰に関する対応について
平成 23 年 9 月 30 日	第１３回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　放射性物質対応経過 ３　地震時運転マニュアル
平成 24 年 3 月 28 日	第１４回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　放射性物質対応経過 ３　地震時運転マニュアル
平成 24 年 6 月 6 日	第１３回臨時会	１　焼却灰仮保管施設について
平成 24 年 9 月 28 日	第１５回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　放射性物質対応経過 ３　地震時運転マニュアル
平成 25 年 3 月 28 日	第１６回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　放射性物質対応経過
平成 25 年 9 月 27 日	第１７回定例会	１　監視項目等の測定結果及び報告事項他 ２　放射性物質対応経過
平成 25 年 11 月 1 日	第１４回臨時会	柏市第二清掃工場内小規模爆発について
平成 26 年 3 月 28 日	第１８回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他

平成 26 年 9 月 26 日	第１９回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 27 年 3 月 27 日	第２０回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 27 年 10 月 2 日	第２１回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 28 年 3 月 25 日	第２２回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 28 年 9 月 30 日	第２３回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 29 年 3 月 24 日	第２４回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 29 年 9 月 29 日	第２５回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 30 年 3 月 23 日	第２６回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 30 年 9 月 28 日	第２７回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 31 年 3 月 22 日	第２８回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和元年 10 月 3 日	第２９回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 2 年 3 月 27 日	第３０回定例会 （開催中止）	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 2 年 10 月 16 日	第３１回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 3 年 3 月	第３２回定例会 （書面会議）	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 3 年 10 月	第３３回定例会 （書面会議）	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 4 年 3 月 25 日	第３４回定例会 （書面会議）	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 4 年 10 月 6 日	第３５回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他 委員改選
令和 5 年 3 月 23 日	第３６回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 5 年 10 月 5 日	第３７回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 6 年 3 月 22 日	第３８回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 6 年 10 月 4 日	第３９回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他 委員改選
令和 7 年 3 月 19 日	第４０回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 7 年 10 月 8 日	第４１回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 8 年 3 月 25 日	第４２回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 8 年 10 月 9 日 （今回）	第４３回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他 委員改選
令和 9 年 3 月予定 （次回予定）	第４４回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他